

科目名	国語Ⅲ JapaneseⅢ			担当教員	富士原伸弘		
学年	3年	学期	通年	履修条件	必修	単位数	2
分野	一般	授業形式	講義	科目番号	15220028	単位区別	履修
学習目標	1. 現代文や古典の読解を通して、他人のものの見方や考え方を知る。 2. 正しい日本語で表現するための基礎を身につける。						
進め方	講義形式を基本とする。また論述演習・発表演習・相互議論も随時授業内に組み入れる。						
学習内容	学習項目（時間数）			学習到達目標			
	1. ガイダンス（2） 2. 古典Ⅰ（12） （1）漢文の基礎 （2）老・荘思想 「小国寡民」「混沌」 「桃花源記」 ----- [前期中間試験]（1）			代表的な漢文を読み、人間・社会・自然について考えを深めたり広げたりすることができる。 A1:3			
	3. 試験問題の解答（1） 4. 評論Ⅰ（12） （1）「言語と記号」 5. 表現Ⅰ（2） （1）「言語と記号」に関する小論演習 ----- 前期末試験			論理的な文章の代表的構成法を理解できる。また、現代思想の思考方法を知り、自我意識の変革を促す。 A1:3, A3:1-2 多様な視点により柔軟な思考力を養う。 A1:3 データを効果的に説明する力を養う。 C1:1-2, C4:1-4			
	6. 試験問題の解答（1） 7. 古典Ⅱ（13） （1）清女と紫女（枕草子・紫式部日記） （2）源氏物語の女性たち（源氏物語・更級日記） ----- [後期中間試験]（1）			日本の古典に触れて人間と文化を考える。 A1:3 日本人の思考・現代的な思考について考える。 A3:1-2			
	8. 試験問題の解答（1） 9. 表現Ⅱ（13） （1）レポート・論文を書く技術 （2）テーマを絞る技術 （3）型を守って書く技術 （4）小論演習 ----- 後期末試験			日本人の思考方法を知り、自我意識の変革を促す。 A1:3, A3:1-2 多様な視点により柔軟な思考力を養う。 A1:3 データを効果的に説明する力を養う。 C1:1-2, C4:1-4			
	10. 試験問題の解答（1）						
評価方法	評価の内訳： 定期試験 60%、授業内演習 20%、提出物 20%						
履修要件	特になし。						
関連科目	国語Ⅰ（1年）→国語Ⅱ（2年）→国語Ⅲ（3年）→文学特論Ⅱ（4年）→文学特論（専攻科2年）						
教材	教科書：精選現代文B 東京書籍 三角洋一他編 教科書：新編 古典B 教育出版 影山輝國他編 参考書：新訂新国語便覧 第一学習社						
備考	特になし。						